

環境調査結果のお知らせ

平成30年4月18日9時から浦戸湾(高知市横浜・県漁協浦戸支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は17.7~18.2°Cで、前回調査時(H30.3.6)と比較して全層で2.9~4.8°C上昇していました。

塩分は19.8~32.0で、前回調査時と比較して全層で1.2~10.2上昇していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量6.9~8.2mg/lで、前回調査時と比較して全層で0.5~1.0mg/l減少していました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は2.5mでした。

検鏡の結果、魚類に有害なプランクトンは確認されませんでした。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(°C)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H30.3.6)	
		前回調査	差(今回-前回)
0m	17.7	13.1	4.6
1m	18.2	13.4	4.8
2m	17.9	14.7	3.2
B-1	17.7	14.8	2.9

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H30.3.6)	
		前回調査	差(今回-前回)
0m	19.8	16.0	3.8
1m	26.4	16.2	10.2
2m	31.2	28.7	2.5
B-1	32.0	30.8	1.2

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H30.3.6)	
		前回調査	差(今回-前回)
0m	8.2	8.8	▲ 0.6
1m	7.6	8.6	▲ 1.0
2m	6.9	7.8	▲ 0.9
B-1	6.9	7.4	▲ 0.5

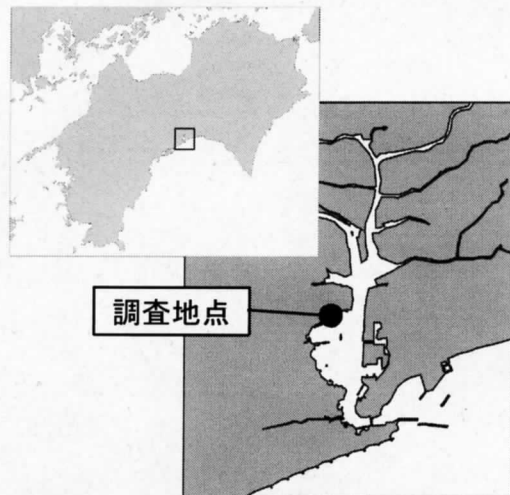


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.5	3.7
透明度	2.5	3.2

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	プロロセントラム・トリエステナム	アカシオ・サンガイネア	ジャイロディニウム属	珪藻類
0	0	0	0	0	4,200
1	0	0	0	0	2,400
2	0	0	0	0	2,100

漁業被害が想定される細胞密度

・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>